

第42回若葉カップ全国小学生バドミントン大会

監督代表者会議資料

【競技上の注意事項について】

1. 本大会は2026年度の公益財団法人日本バドミントン協会競技規則及び、大会運営規程並びに公認審判員規程に基づき実施します。
2. 本大会は代替スコアリングシステムを適用し、1ゲーム15点で2ゲーム先取の3ゲームマッチとなります。スコアが14点オールになった場合には、その後最初に2点リードしたサイドがそのゲームでの勝者となり、スコアが20点オールになった場合には、21点目を得点したサイドがそのゲームの勝者となります。第3ゲームで、どちらかのサイドが最初に8点に達したときエンドを交替します。また、すべてのゲーム中に、一方のサイドのスコアが8点になったとき、60秒を超えないインターバルを認めます。
3. 競技中の服装は公益財団法人日本バドミントン協会審査合格品を着用してください。なお、原則、文字列各行の大きさについては、大会運営規程第24条を適用し、他は開催要項のとおりとします。また、儀礼（開閉会式、表彰、試合入退場、あいさつ時）の際は、上衣の裾は下衣の中に入れてください。なお、ゼッケンを着用する場合は、四隅を4点で留めてください。
4. 試合数が多いので、競技の進行にご協力をお願いします。タイムテーブルはあくまでも試合開始予定時刻ですので、進行には十分注意してください。なお、進行上、予定コートの変更や、2コート以上で並行して行うことがありますのでご注意ください。各日、タイムテーブルの2段目以降は、空いたコートに試合番号順に試合可能な試合から入れていきます。（流し込み方式）
5. 予選リーグ戦の全試合は、勝敗決定後もすべての試合を行います。勝敗決定後のエントリー内でのメンバー変更は可とし、正式な試合とします。その場合、監督は主審に申し出てください。主審は学年を確認し、相手監督及びレフェリーに報告します。ただし、オーダーに記載された選手が他の試合に出場することは認めません。決勝トーナメント戦は先取マッチ（試合）方式とします。ただし、試合の順序に関係なく勝敗が決定次第、打ち切ります。
6. 3位決定戦は行いません。
7. 1対戦ごとにチーム編成が成立していない場合は、チームとして棄権とします。
8. 予選リーグ戦の順位の確定は、勝敗の順位により決定します。ただし、勝敗が同数の時は、次の順で決定します。
 - 1) 取得マッチ数の多いチーム
 - 2) 取得ゲーム率の高いチーム
 - 3) 取得得点率の高いチーム
 - 4) 上記事項が同数・同率の場合は「抽選」により決定する。

- 5) マッチを怪我などの理由で棄権した場合は、勝者は勝つために必要なゲーム数、ポイント数を得たものとして順位計算を行う。
- 6) チーム棄権の場合は、棄権チームを除いたチーム間の対戦成績で順位を決める。

9. オーダー用紙の提出等について

- 1) 予選リーグ戦分のオーダー用紙は、監督代表者会議で配布します。
- 2) 決勝トーナメント戦分のオーダー用紙は、本部席で配布します。
- 3) オーダー用紙は試合開始予定時刻の30分前までに本部席（オーダー受付所）に提出してください。
- 4) 提出後のオーダー変更は一切認めません。
- 5) エントリーメンバーの変更一覧表は、監督代表者会議資料で配布します。

10. 試合進行について

- 1) 入場は進行係の指示に従ってください。また、タイムテーブルの左側に記載のチームが、主審席から見て左側に整列してください。
- 2) 各マッチに2分間の練習時間を与えますので、主審の指示に従ってください。
なお、練習シャトルは各チームでご準備ください。
また、試合中のコートサイドでのアップは全て禁止します。
- 3) ベンチ入りが認められているのは、エントリーされた選手・監督・コーチ・線審要員（公認審判員資格有資格者）のみです。
- 4) 監督は「緑色リボン」、コーチは「黄色リボン」を必ず左袖につけてください。
- 5) 主審は全試合主管者側で行います。予選リーグのみ線審は各チームから線審要員（2名）をご準備ください。 ※決勝トーナメント以降は線審要員の方はベンチ入りできません。
準々決勝までサービスジャッジは置きません。得点板はチーム間交互に選手1名が行ってください。
- 6) 線審の方は、「赤色リボン」を必ず左袖につけてください。

11. 試合中のコーチングについて

- 1) コート後方に1名分のコーチ席を設置します。
- 2) インターバルを除き、インプレーでない時にアドバイスできるのは、コーチ席に着席している監督・コーチだけです。
- 3) コーチ席に着席している監督・コーチは、選手のチェンジエングにに合わせてコーチ席を入れ替わってください。
- 4) インターバル中、競技区域に入れるのは同時に2名までです。また、選手をベンチやコーチ席に呼んでアドバイスすることは問題ありません。
- 5) 携帯電話は、電源を切るかマナーモードにしてください。なお、モバイル機器（iPad・iPhone等）を使用しての試合中のアドバイス・コーチングは禁止です。また、服装は公認審判員規程第5条第12項第8号を厳守（七分丈は不可）し、体育館シューズで入場してください。

1 2. 試合中の飲み物の扱いについて

下記の条件を厳守してください。

- 1) 容 器：キャップ付き等で倒れてもこぼれないもの。
- 2) 置き場所・飲む場所：
 - ① 試合中の選手は、コートサイドのラケットバッグ等に入れ保管し飲むこと。
 - ② その他はベンチで飲むこと。
- 3) その他：クーラーボックスの持ち込みは禁止します。また、大会本部も準備はしません。
したがって、保冷バッグ等の必要最小限の持ち込みを許可します。

1 3. その他

- 1) ロビーや2階観覧席、通路での練習は絶対しないでください。
- 2) フロアーに入場される方は、上履き専用シューズをご持参ください。また線審要員については、暗色のスラックス・長ズボン（ハーフパンツならびに七分丈不可）を着用してください。
- 3) フロアー内は、ビデオカメラでの撮影、スマートフォンやカメラ機器などでの撮影を禁止します。ただし、観覧席については、ビデオカメラでの撮影を認めます。また、撮影する際は必ず相手チームの許可を得て撮影してください。
※最前列の手すりを使用した撮影は落下の恐れがあり禁止とします。
※撮影は、個人の利用を目的としたものに限りします。SNS 等へアップされる行為は、お控えください。
- 4) 競技会場は冷房運転をします。
- 5) 3位及び5位の表彰は、入賞確定後、随時本部席前で行います。

第42回若葉カップ全国小学生バドミントン大会

【一般上の注意事項について】

1. 各自の持ち物は、各自で責任をもって保管してください。万一、紛失・盗難にあっても大会本部は責任を負いません。
2. 競技中の負傷は応急処置のみで、大会本部はその責任を負いません。なお、本部席に看護師を常駐させています。
3. フロアー内は土足厳禁、また、上履きで外へは出ないでください。
なお、向日市民体育館は館内土足禁止です。応援者も含め上履きを持参ください。
4. フロアー内は、飲食禁止です。ただし、熱中症対策としての水分補給は認めます。
5. 試合時はチーム名のプラカードを使用します。西山公園体育館ではプラカードは、指定された座席に置いてあり、向日市民体育館では、観覧席座席の後ろに置いてありますので、試合コートに持参してください。
6. 昼食等について
 - 1) 昼食時間は設けませんので、進行に支障のないようチームごとをお願いします。
 - 2) 西山公園体育館体育館、向日市民体育館共に観覧席での飲食が可能です。
 - 3) 7月31日（金）～8月2日（日）に弁当を予約されているチームは、各チームで手配業者に連絡を取り合って、受け取ってください。
※夏場のことですので、弁当はお受け取り後、涼しい場所で保管いただき、早めにお召し上がりください。なお、発注したお弁当については、回収いたします。
 - 4) ごみ箱は設置しておりませんので、各自お持ち帰りください。
※西山公園体育館では、窓口にて専用ごみ袋(1枚 300円)をご購入いただいた場合、ゴミは施設にて回収・処分いたします。
7. 練習会場（長岡京市西山公園体育館）について
大会初日に、公式練習として、各チーム30分ずつ設けております。
8. その他
 - 1) 実行委員会より大会参加記念品として記念Tシャツを参加全チームにお渡しします。開会式時に監督代表者席にてお渡しする袋に同封しています。
 - 2) JRや阪急電車をご利用の皆様は、タクシー及び路線バスにて移動をお願いします。
 - 3) 大会会場の駐車について、駐車台数を制限し、駐車券のある車両のみ駐車可とします。
 - 4) 応援団旗の設置について、1チーム1枚までとします。※前日練習時に設置はできません。
 - 5) 大会会場でのテーブル・保温ポットの使用ならびにモバイル機器やバッテリーの充電等電源の使用を禁止します。
 - 6) 向日市民体育館周辺の商業施設の駐車場には、絶対に駐車しないでください。